

## ◎設問一覧

### 1 働き方(ワークライフバランスに関する取組)

Q1.会議等での飲料は原則提供しない。

### 2 照明に関する取組

Q2.会議等の開催前に参加者には必要に応じてマイボトル等を持参してもらうように呼びかける。

Q3.業務や市民サービスに支障がない範囲で、照明の使用は最小限に抑える。

Q4.窓側や廊下で明るい時間帯は自然採光を利用し、照明の使用を抑制する。

Q5.業務に支障がない範囲で照明を間引きする。

### 3 空調に関する取組

Q6.空調機器の使用前の補修点検やフィルターのこまめな清掃、吹出し口のまわりの整理整頓を徹底する。

Q7.冷暖房効率を高めるために、カーテン・ブラインド等の活用による断熱・遮熱対策を実施する。

Q8.冷房運転前(始業前)の窓開けによる外気(冷氣)の取り入れを徹底する。

Q9. 扇風機を活用して、空調設備の効率性を高めるよう努める。

Q10. 空調の室温設定は、夏期 28℃、冬期 19℃とし、気温や体調に合わせた快適なビジネススタイルを心掛ける。

### 4 パソコン・機器に関する取組

Q11. シュレッダー等常時使用しない機器類は、使用するとき電源を入れ、使用後は必ず電源を切る。

Q12. 給湯器は適切な温度設定、使用頻度の削減等に努める。

### 5 公用車に関する取組

Q13. タイヤ空気圧、エンジンオイル、冷却水等の定期的な点検・整備を徹底する。

### 6 廃棄物の減量・リサイクルに関する取組

Q14. ごみの分類については、市の分類方法に従って実施する。

Q15. 個人用のごみ箱は撤廃し、ごみ箱を共有する。

Q16. 事業、イベント等に伴い発生した食品廃棄物は可能な限り再利用する。

#### 7 用紙類の使用に関する取組

Q17. 会議室備付けの大型モニターの活用など会議のペーパーレス化、電子化に努める。

#### 8 物品の購入に関する取組

Q18. 物品の購入にあたっては、まずその必要性をよく検討し、必要と判断した場合は、適正な量をよく検討した上で購入数量をできるだけ抑制する。

Q19. 物品を購入する際には、環境負荷の低減を図るため、環境に配慮された物品（グリーン購入対象品）を優先的に購入する。

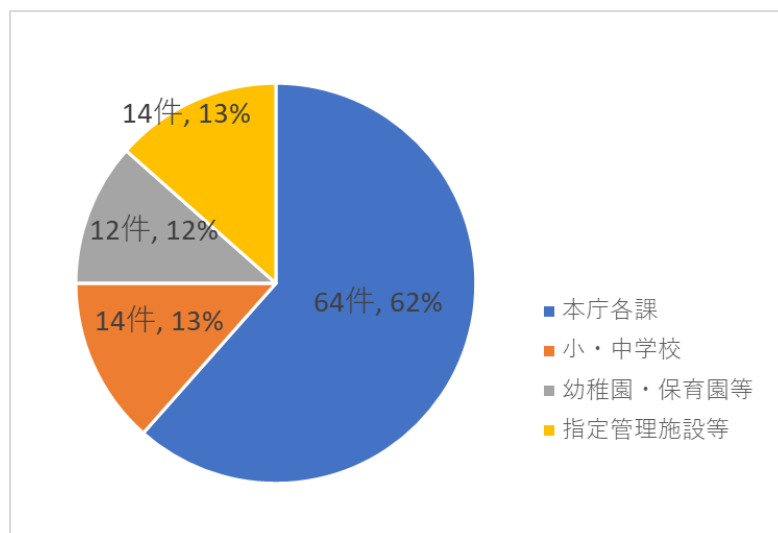
Q20. コピー機やプリンターのトナーについては、リサイクル可能な商品を購入する。また、使用後は回収業者に回収してもらう。

Q21. 電化製品などの新規購入や買い替え時には、製品に表示されている省エネラベルなどを参考にし、省エネ性能に優れた製品を購入する。

Q22. 不要な袋や包装は断り、簡易包装での納品を要請する。また、その旨を仕様書に明記する。

◎回答者区分

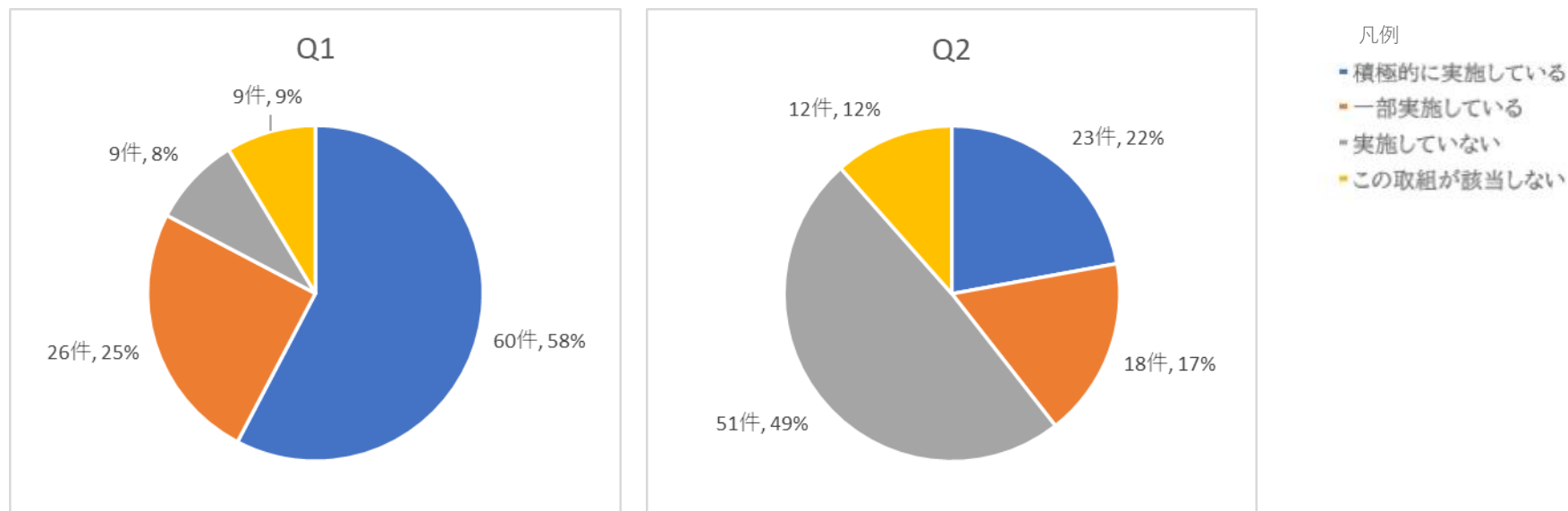
|           |                  |
|-----------|------------------|
| ・本庁各課     | 64所属/67所属(95.5%) |
| ・小・中学校    | 14校/19校(73.7%)   |
| ・幼稚園・保育園等 | 12園/12園(100.0%)  |
| ・指定管理施設等  | 14施設/27施設(51.9%) |



# 1 働き方(ワークライフバランスに関する取組)

Q1.会議等での飲料は原則提供しない。

Q2.会議等の開催前に参加者には必要に応じてマイボトル等を持参してもらうように呼びかける。



|            | Q1    |       | Q2    |       |
|------------|-------|-------|-------|-------|
|            | R7    | R8    | R7    | R8    |
| 積極的に実施している | 56.1% | 57.7% | 26.1% | 22.1% |
| 一部実施している   | 20.1% | 25.0% | 18.5% | 17.3% |
| 実施していない    | 6.6%  | 8.7%  | 28.4% | 49.0% |
| この取組が該当しない | 17.2% | 8.7%  | 27.1% | 11.5% |

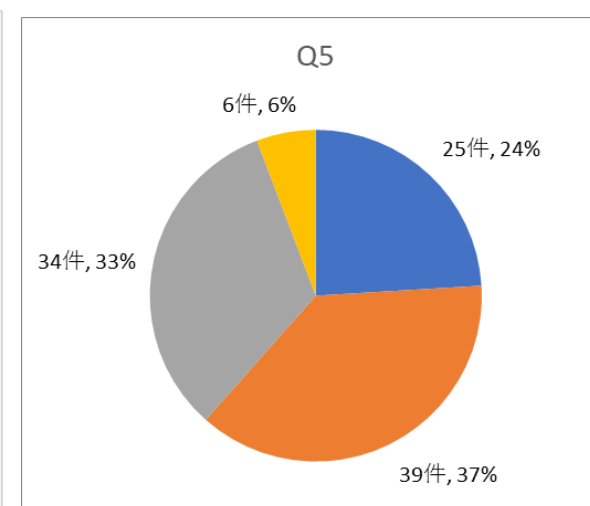
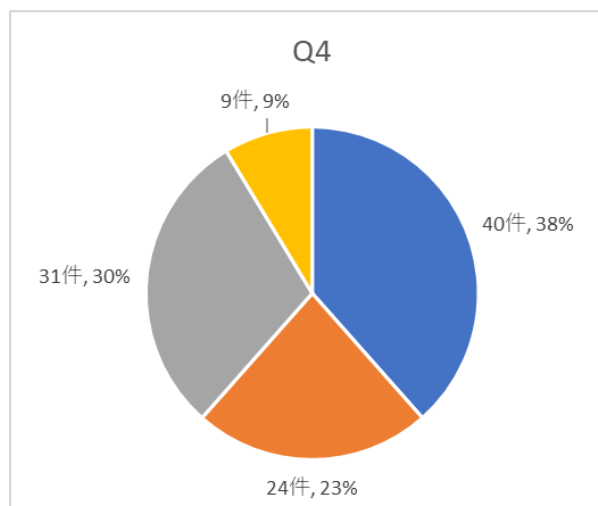
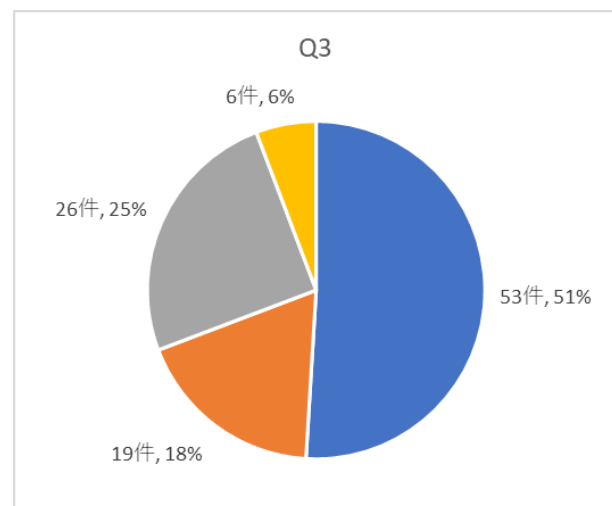
- ✓ Q1について、「積極的に実施している」と回答した所属の割合が50%以上となっており、高い水準で実施できている。
- ✓ Q2について、昨年度と比較し、「実施していない」の割合が20.7%増加しており、各所属の取組の改善が求められる。

## 2 照明に関する取組

Q3.業務や市民サービスに支障がない範囲で、照明の使用は最小限に抑える。

Q4.窓側や廊下で明るい時間帯は自然採光を利用し、照明の使用を抑制する。

Q5.業務に支障がない範囲で照明を間引きする。



凡例

- 積極的に実施している
- 一部実施している
- 実施していない
- この取組が該当しない

|            | Q3    |       | Q4    |       | Q5    |       |
|------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|            | R7    | R8    | R7    | R8    | R7    | R8    |
| 積極的に実施している | 46.5% | 51.0% | 28.4% | 38.5% | 25.4% | 24.0% |
| 一部実施している   | 31.0% | 18.3% | 34.0% | 23.1% | 32.3% | 37.5% |
| 実施していない    | 12.5% | 25.0% | 23.8% | 29.8% | 31.7% | 32.7% |
| この取組が該当しない | 9.9%  | 5.8%  | 13.9% | 8.7%  | 10.6% | 5.8%  |

- ✓ すべての設問で「積極的に実施している」と回答した所属の割合が増加または横ばいの一方で、「実施していない」と回答した所属の割合も増加しており、取組が二極化している。
- ✓ 窓口対応等のため消灯が困難な部署もあるが、可能な範囲で間引き等を実施するよう、継続的に周知啓発を行うことが求められる。

### 3 空調に関する取組

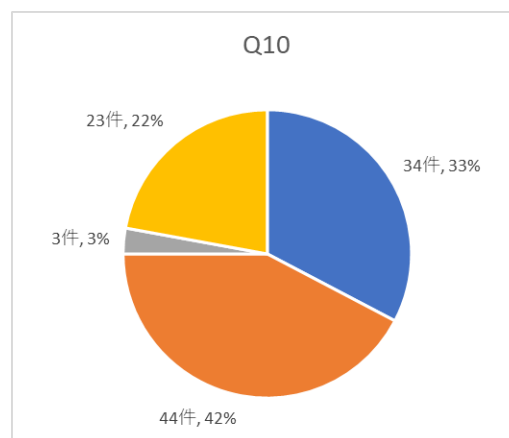
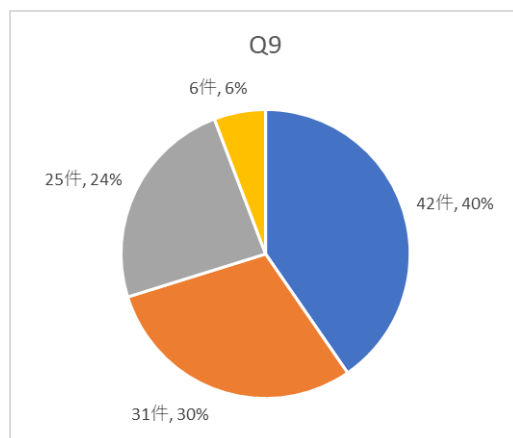
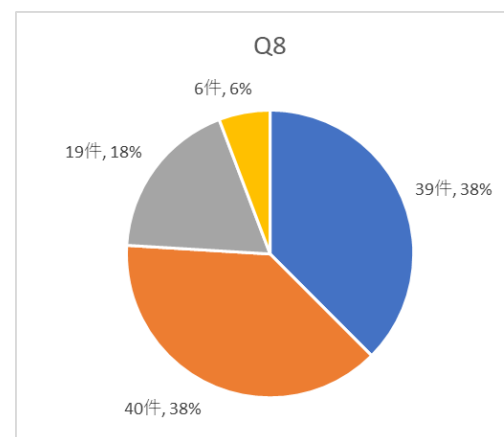
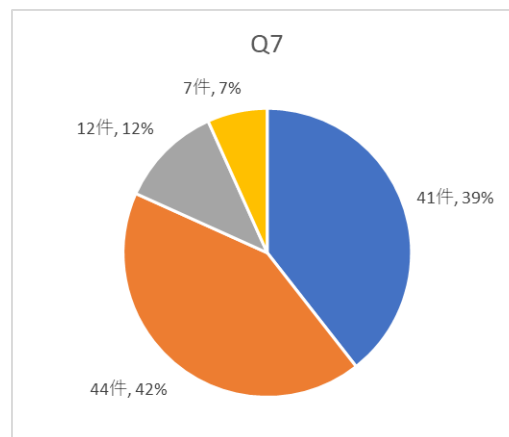
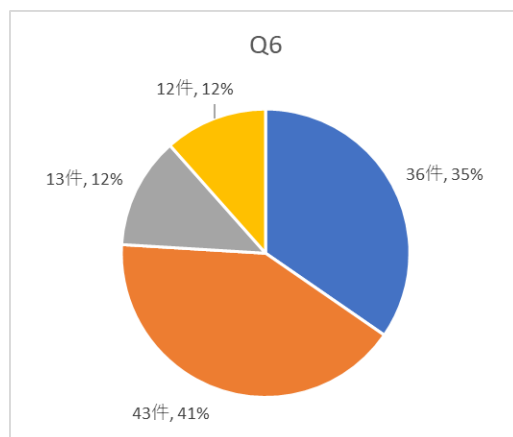
Q6. 空調機器の使用前の補修点検やフィルターのこまめな清掃、吹出し口のまわりの整理整頓を徹底する。

Q7. 冷暖房効率を高めるために、カーテン・ブラインド等の活用による断熱・遮熱対策を実施する。

Q8. 冷房運転前(始業前)の窓開けによる外気(冷氣)の取り入れを徹底する。

Q9. 扇風機を活用して、空調設備の効率性を高めるよう努める。

Q10. 空調の室温設定は、夏期 28℃、冬期 19℃とし、気温や体調に合わせた快適なビジネススタイルを心掛ける。



凡例

- 積極的に実施している
- 一部実施している
- 実施していない
- この取組が該当しない

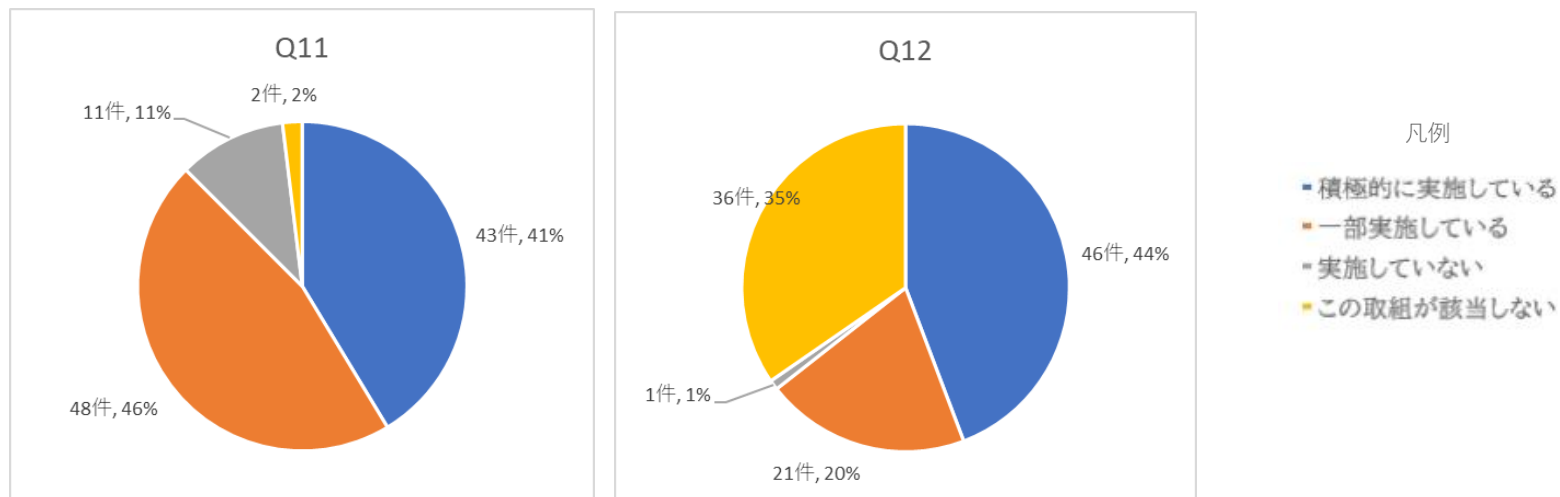
|            | Q6    |       | Q7    |       | Q8    |       | Q9    |       | Q10   |       |
|------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|            | R7    | R8    | R7    | R8    | R7    | R8    | R7    | R8    | R7    | R8    |
| 積極的に実施している | 38.9% | 34.6% | 41.3% | 39.4% | 43.9% | 37.5% | 39.6% | 40.4% | 32.7% | 32.7% |
| 一部実施している   | 35.3% | 41.3% | 39.6% | 42.3% | 37.6% | 38.5% | 22.4% | 29.8% | 41.9% | 42.3% |
| 実施していない    | 16.5% | 12.5% | 12.5% | 11.5% | 14.2% | 18.3% | 27.7% | 24.0% | 7.9%  | 2.9%  |
| この取組が該当しない | 9.2%  | 11.5% | 6.6%  | 6.7%  | 4.3%  | 5.8%  | 10.2% | 5.8%  | 17.5% | 22.1% |

- ✓ Q6～Q8 について、昨年度と比較し、「積極的に実施している」の割合が減少し、「一部実施している」の割合が増加している。
- ✓ Q9及び Q10 について、「積極的に実施している」又は「一部実施している」と回答した所属の割合が増加しており、積極的に取組が進められている。

#### 4 パソコン・機器に関する取組

Q11. シュレッダー等常時使用しない機器類は、使用するとき電源を入れ、使用後は必ず電源を切る。

Q12. 給湯器は適切な温度設定、使用頻度の削減等に努める。

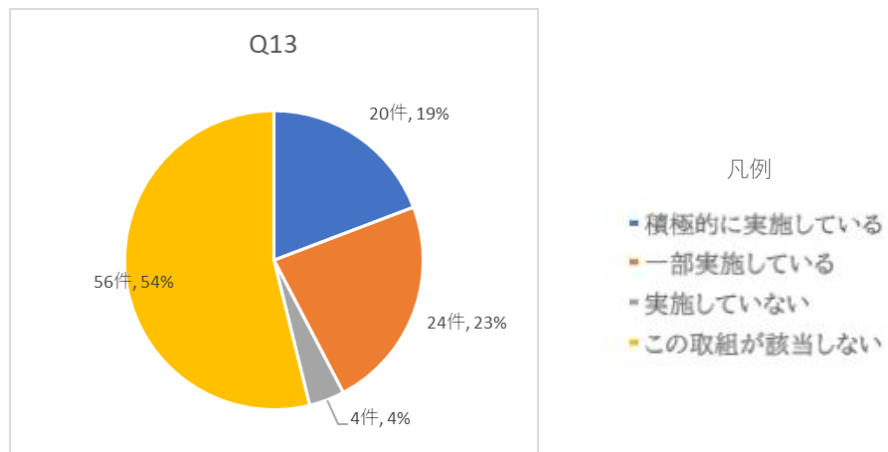


|            | Q11   |       | Q12   |       |
|------------|-------|-------|-------|-------|
|            | R7    | R8    | R7    | R8    |
| 積極的に実施している | 50.5% | 41.3% | 48.8% | 44.2% |
| 一部実施している   | 35.0% | 46.2% | 26.7% | 20.2% |
| 実施していない    | 10.9% | 10.6% | 3.3%  | 1.0%  |
| この取組が該当しない | 3.6%  | 1.9%  | 21.1% | 34.6% |

- ✓ 各設問について昨年度と比較し、「積極的に実施している」と回答した所属の割合が減少している。
- ✓ Q12については、「この取組が該当しない」と回答した所属の割合が増加したことで、その他の回答の割合が減少していると考えられる。

## 5 公用車に関する取組

Q13. タイヤ空気圧、エンジンオイル、冷却水等の定期的な点検・整備を徹底する。



|            | Q13   |       |
|------------|-------|-------|
|            | R7    | R8    |
| 積極的に実施している | 32.0% | 19.2% |
| 一部実施している   | 16.5% | 23.1% |
| 実施していない    | 4.3%  | 3.8%  |
| この取組が該当しない | 47.2% | 53.8% |

- ✓ 過半数を超える所属が「この取組が該当しない」と回答している。
- ✓ 公用車を保有・管理する所属においては、概ね実施できている。

## 6 廃棄物の減量・リサイクルに関する取組

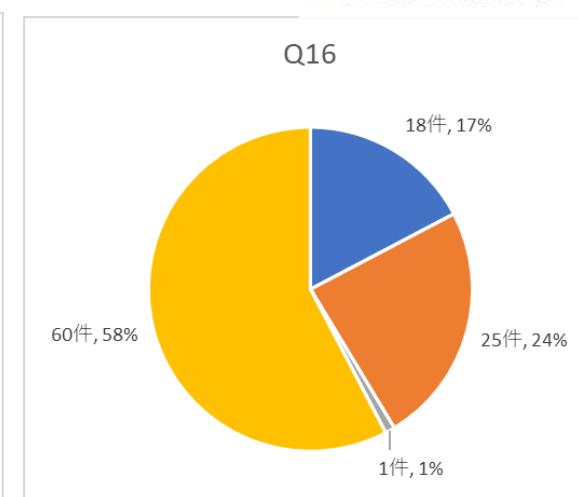
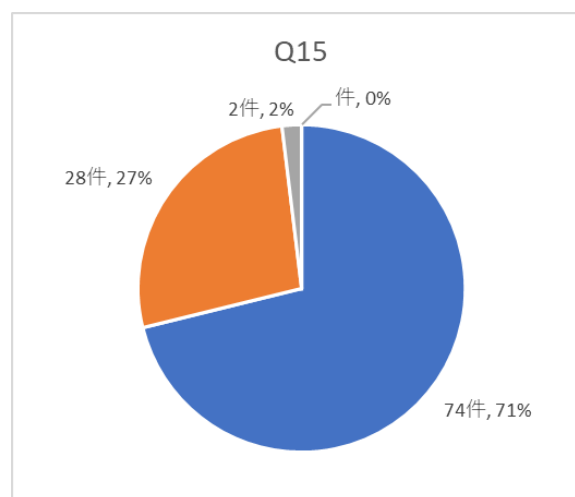
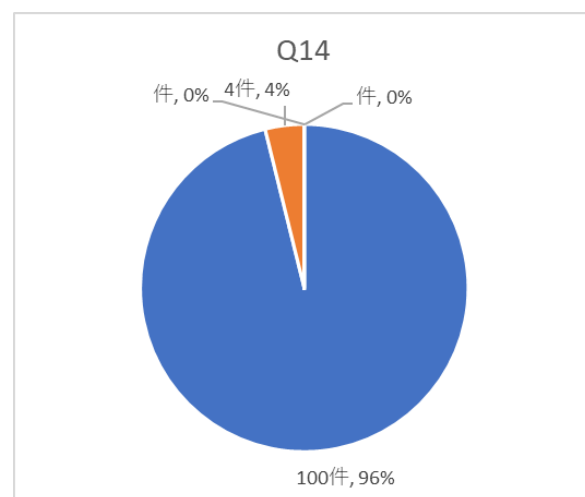
Q14. ごみの分類については、市の分類方法に従って実施する。

Q15. 個人用のごみ箱は撤廃し、ごみ箱を共有する。

Q16. 事業、イベント等に伴い発生した食品廃棄物は可能な限り再利用する。

凡例

- 積極的に実施している
- 一部実施している
- 実施していない
- この取組が該当しない

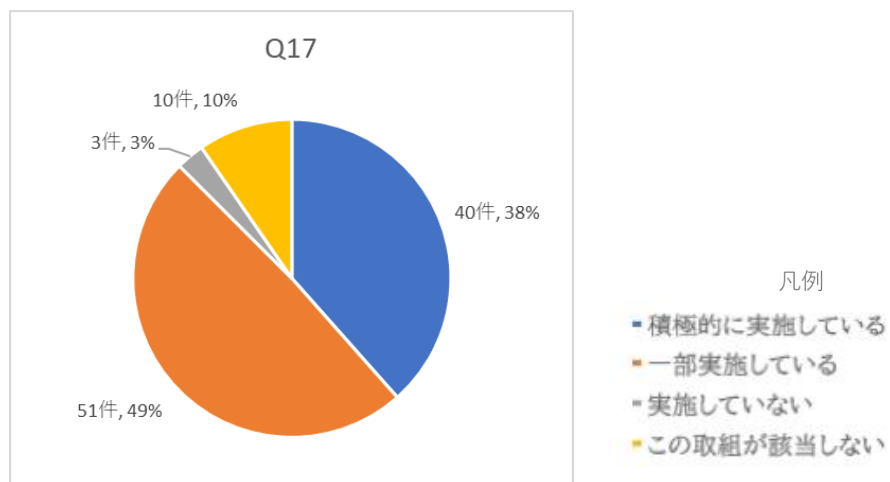


|            | Q14   |       | Q15   |       | Q16   |       |
|------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|            | R7    | R8    | R7    | R8    | R7    | R8    |
| 積極的に実施している | 53.1% | 96.2% | 72.6% | 71.2% | 17.2% | 17.3% |
| 一部実施している   | 37.3% | 3.8%  | 18.8% | 26.9% | 12.5% | 24.0% |
| 実施していない    | 4.3%  | 0.0%  | 5.9%  | 1.9%  | 6.6%  | 1.0%  |
| この取組が該当しない | 5.3%  | 0.0%  | 2.6%  | 0.0%  | 63.7% | 57.7% |

✓ すべての設問について、「この取組が該当しない」と回答した所属を除くと、ほぼすべての所属が「積極的に実施している」又は「一部実施している」と回答しており、高い水準で実施できている。

## 7 用紙類の使用に関する取組

Q17. 会議室備付けの大型モニターの活用など会議のペーパーレス化、電子化に努める。



|            | Q17   |       |
|------------|-------|-------|
|            | R7    | R8    |
| 積極的に実施している | 36.0% | 38.5% |
| 一部実施している   | 36.3% | 49.0% |
| 実施していない    | 5.6%  | 2.9%  |
| この取組が該当しない | 22.1% | 9.6%  |

- ✓ 昨年度と比較し、「実施していない」の割合が2.7%改善し、「積極的に実施している」の割合が2.5%向上した。
- ✓ デジタル化やオンライン会議等の活用により、ペーパーレス化、電子化に取り組めていることがわかる。

## 8 物品の購入に関する取組

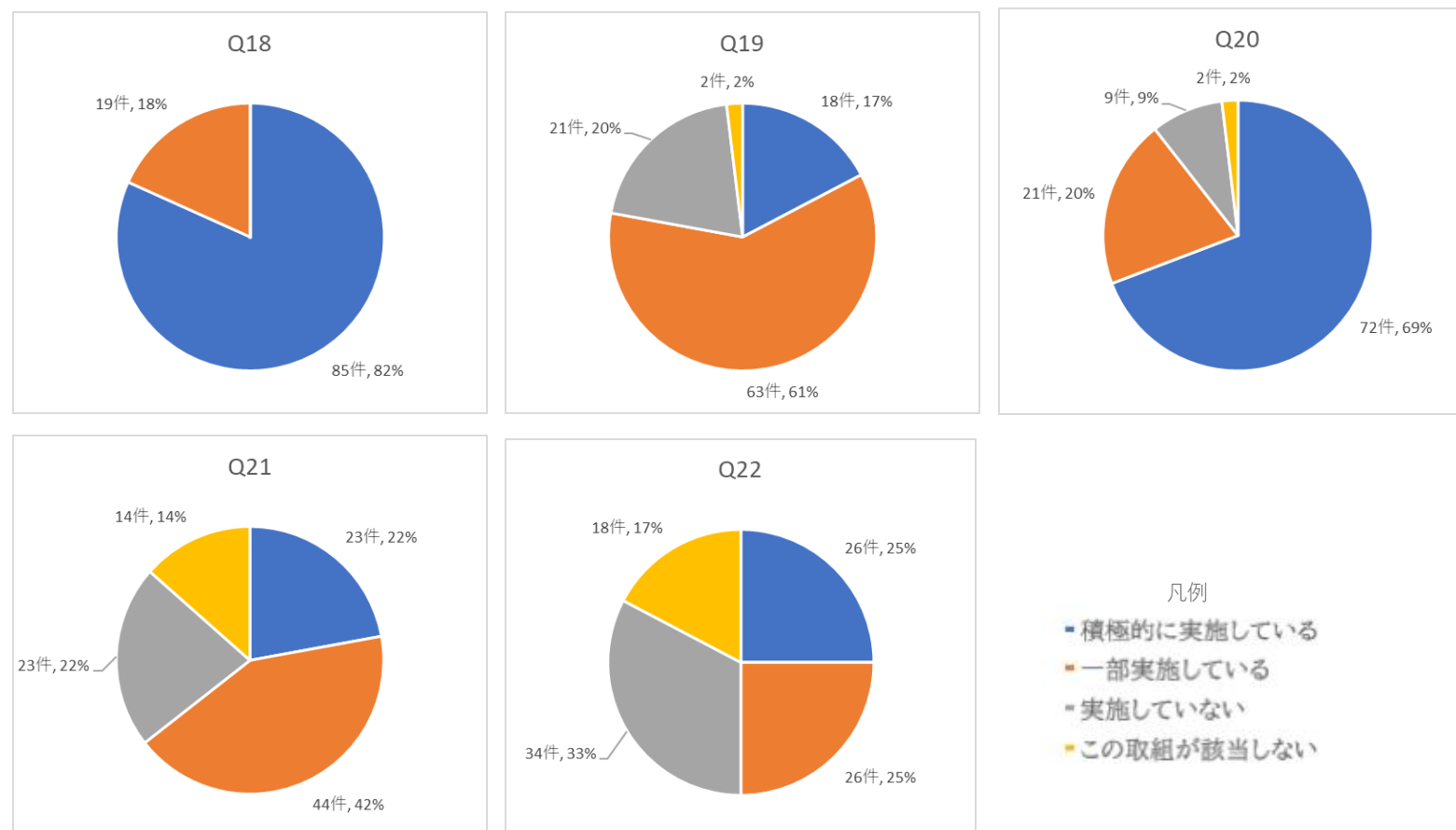
Q18. 物品の購入にあたってはまずその必要性をよく検討し、必要と判断した場合は、適正な量をよく検討した上で購入数量をできるだけ抑制する。

Q19. 物品を購入する際には、環境負荷の低減を図るため、環境に配慮された物品（グリーン購入対象品）を優先的に購入する。

Q20. コピー機やプリンターのトナーについては、リサイクル可能な商品を購入する。また、使用後は回収業者に回収してもらう。

Q21. 電化製品などの新規購入や買い替え時には、製品に表示されている省エネラベルなどを参考にし、省エネ性能に優れた製品を購入する。

Q22. 不要な袋や包装は断り、簡易包装での納品を要請する。また、その旨を仕様書に明記する。



|            | Q18   |       | Q19   |       | Q20   |       | Q21   |       | Q22   |       |
|------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|            | R7    | R8    | R7    | R8    | R7    | R8    | R7    | R8    | R7    | R8    |
| 積極的に実施している | 76.2% | 81.7% | 23.8% | 17.3% | 63.4% | 69.2% | 26.1% | 22.1% | 23.1% | 25.0% |
| 一部実施している   | 21.1% | 18.3% | 51.5% | 60.6% | 22.4% | 20.2% | 39.6% | 42.3% | 31.0% | 25.0% |
| 実施していない    | 0.0%  | 0.0%  | 15.5% | 20.2% | 2.3%  | 8.7%  | 12.5% | 22.1% | 18.8% | 32.7% |
| この取組が該当しない | 2.6%  | 0.0%  | 9.2%  | 1.9%  | 11.9% | 1.9%  | 21.8% | 13.5% | 27.1% | 17.3% |

- ✓ Q18 について、回答したすべての所属で「積極的に実施している」又は「一部実施している」と回答している。
- ✓ Q20、Q21、Q22 について、「実施していない」と回答した所属の割合が 5%を超えており、取組の徹底が求められる。